



州別大統領選挙人数
(数字は今回選挙の選挙人数)

まちまちです。さすが、地方主権、連邦制の国ですね。日本は議院内閣制ですから、国民の皆さんは総理大臣を直接選べません。残念ですね。しかし、国會議員が言わば米国における「選挙人」と同じ立場。自民党と民主党による二大政党的な状況では、国民の皆さんは事実上、国政選挙によつて総理大臣を選んでいきますのと同じことになります。そういう意味では、次の総選挙は本当に重要な選挙になります。医療、介護、年金などの社会保障制度の見直し、税金や保険料のムダ遣いへの対応など、重要な国政課題について自民党と民主党を中心

る公開討論会も行われ、十一月四日が投票日です。楽しみですね。

十一月四日の結果によつて大統領を選ぶ「選挙人五百三十八人」が選出され、その「選挙人」が十二月十五日に大統領を選出します。「選挙人」は各州ごとに選ばれます。十一月四日の選挙でマケイン氏が勝つた州の「選挙人」は十二月十五日にマケイン氏には投票します。逆のケースではオバマ氏に投票。つまり、十二月五日には結果が決まります。選出手続を終えて結果が確定するのには十二月十六日になります。なお、票数の割合が総取りする州が勝った方が、オバマ氏とマケイン氏に分配されます。

「大塚さん、米国は大統領選挙で政権交代が起きるかもしれません。日本でも政権交代の可能性が現実味を増してあります。政権交代のある政治体制になつた場合にちは、二大政党同志でよく話し合い、政策を決定するルールを確立することが重要です」

とした各政党に対し、総理大臣を選ぶ選挙になり、そこで一回で決着がつかず、立て続けに二回行われる可能性もあります。四年前の大統領選挙は、共和党ブッシュ氏、民主党ケリーフ氏の争いでした。その年の夏日本では参議院選挙で民主党（五十議席）が自民党（四十九議席）に勝利。その後に訪米してホワイトハウスを訪問した際、ハドレー大統領補佐官から次のように言われました。

かわら版執筆者 大塚耕平

1959年生まれ。日泰寺の地元、田代小学校、城山中学校を卒業。その後、旭丘高校、早稲田大学をへて、日本銀行に18年間勤務。2001年から参議院議員。現在2期目。地元の覚王山に事務所を開き、故郷 覚王山の地元振興と歴史・文化遺産の継承・復興のために「弘法さんかわら版」を執筆しています。今年で足かけ7年目。

日銀時代に母校の大学院博士課程を修了(学術博士)。現在は早稲田大学と中央大学大学院の客員教授も務めています。

弘法さんかわら版 配り手ボランティア

**毎月21日
午前9時～11時**
**覚王山日泰寺参道で
お待ちしています！**

連絡先 : 052 757 1955 黒田/佐久間

耕平さんかわら版

発行編集部
大塚耕平事務所
052-751-1955

